



大学生版

災害ボランティア講座

京都市で、離れた地で、災害が起こった時、
大学生の皆さんができるボランティアとは？

本講座は、災害ボランティアに関する基礎知識を学ぶ他、災害ボランティアセンターの運営について、実際に模擬体験できる内容となっています。

2018年はみなさんが暮らす関西圏でも地震や豪雨など多くの災害が発生し、「自分の身を守るためにはどうしたら良いのか」、また「被害に遭われた方に対して何かできないか」、そう思った方もいるのではないのでしょうか。

いざ災害が起こった時、どのような行動をしたら良いのか、災害への備えのひとつとして、本講座を通して考えてみませんか？

*災害ボランティアセンターは、災害時に被災した住民から寄せられるたくさんの「困りごと」をボランティアと住民が一緒になって解決するため、困っている情報を整理し、住民とボランティアの橋渡しを行うところです。日常的に設置されているセンターから、災害時のみ設置されるものまで様々な形があります。

日時 2019年1月11日(金) 17:00~19:00

会場 同志社大学 良心館 406 教室

内容

- ・災害ボランティアの基礎講座
- ・災害ボランティアセンターについて（講義と演習）
- ・学生サポーターについて

対象 災害ボランティアに関心のある学生・教職員

申込 同志社大学ボランティア支援室（今出川）へメール申込

以下の内容を記載の上、ji-volun@mail.doshisha.ac.jp へお送りください

件名：「災害ボランティアセンター講座申込」

本文：①学生ID ②氏名 ③所属（学部・年次）④携帯番号



締切 1月9日(水) 17:00

主催：社会福祉法人京都市社会福祉協議会

協力：同志社大学ボランティア支援室